

2026 年 7 月 28 日

私立大学図書館協会

加盟大学図書館長 各位

私立大学図書館協会会長校

関西学院大学図書館

館 長 難波 功士（公印省略）

私立大学図書館協会総会・研究大会当番校

崇城大学図書館

館 長 岩本 晃代（公印省略）

第 87 回（2026 年度）私立大学図書館協会総会・研究大会の参加方法について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、6 月 23 日付「私大図協発第 26-26 号」にて開催をお知らせしておりました第 87 回（2026 年度）私立大学図書館協会総会・研究大会の参加方法につきまして、下記のとおりご案内申し上げます。

なお、第 87 回（2026 年度）総会はメール会議にて、研究大会はオンラインにて開催いたします。また、総会・研究大会の参加費につきましては、昨年度と同様に徴収いたしません。

加盟館の皆様におかれましては、日頃より図書館運営にご尽力いただき、ご多忙のことと存じますが、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 総 会

<総会>

日 時：2026 年 8 月 25 日（火）12：00 ～ 9 月 8 日（火）17：00

形 式：メール会議

※総会資料、議決用 Web フォーム接続先等については、開始日の前日を目途に、協会ホームページの「総会・研究大会ページ」からアクセス可能な「加盟校限定ページ」に掲載いたします

<<総会・研究大会ページ>> <https://www.jaspul.org/collegium/cat/2026/>

<挨拶・祝辞>

協会ホームページの「加盟校限定ページ」に祝辞および挨拶を掲載いたします。

祝 辞 文部科学省 研究振興局参事官(情報担当)付

学術基盤整備室 室長 山本 武史

国立情報学研究所 学術基盤推進部 次長 細川 聖二

次期当番校挨拶 青山学院大学図書館 館長 伊達 直之

2. 研究大会

テ ー マ：自由 ～私立大学図書館協会における課題や取組について～

日 時：2026 年 9 月 2 日（水）13：00 ～ 16：50

形 式：オンライン開催（YouTube によるリアルタイム配信）<<申込不要>>

接 続 先：協会ホームページの「総会・研究大会ページ」からアクセス可能な「加盟校限定ページ」に掲載予定

<<総会・研究大会ページ>> <https://www.jaspul.org/collegium/cat/2026/>

※後日、アーカイブ動画を限定公開いたします

プログラム：3 ～ 4 ページをご参照ください。

3. その他

総会・研究大会終了後に、Web 形式のアンケートをお送りします。回答へのご協力をお願いいたします。

【 問い合わせ先 】

大会事務局 崇城大学図書館（担当：早見・若松）

〒860-0082 熊本県熊本市西区池田 4-22-1

T E L：096-326-3419

E-mail：sojo_tosho@ofc.sojyo-u.ac.jp

第 87 回（2026 年度）私立大学図書館協会研究大会

< プログラム >

※時間割は若干変更になる可能性があります

日 時：2026 年 9 月 2 日（水）13：00 ～ 16：50

形 式：オンライン開催（YouTube によるリアルタイム配信）<<申込不要>>

接 続 先：協会ホームページの「総会・研究大会ページ」からアクセス可能な「加盟校限定ページ」に掲載予定

<<総会・研究大会ページ>> <https://www.jaspul.org/collegium/cat/2026/>

※後日、アーカイブ動画を限定公開いたします

テ ー マ：自由 ～私立大学図書館における課題や取組について～

新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが 2023 年 5 月より「5 類」に移行されたが、総会・研究大会も新型コロナウイルスの感染拡大を境に対面開催からオンライン開催が主流となった。これまで大会はテーマを決めて開催されてきたが、2026 年度はあえてテーマは設定せず、演者に一任することで先例に縛られない大会を目指す。但し、副題は設定し、私立大学図書館における課題や取組に関する講演を実施することで、将来の課題に対する取り組みの参考にして頂けるようにする。

（1）開会挨拶

13：00～13：10

会 長 挨 拶：難波 功士（関西学院大学図書館 館長）

当番校挨拶：小野 長門（崇城大学 学長）

（2）協会賞発表

13：10～13：20

業績①：「2024 年度省エネ大賞」受賞

受賞者：日本工業大学 LC センター

業績②：早慶和書電子化推進コンソーシアム

受賞者：早稲田大学図書館

慶應義塾大学メディアセンター

(3) 講演①

13 : 20～14 : 20

演 題 : 大学図書館の学習支援 ―35 年間の実践を振り返って―

講演者 : 玉岡 兼治 (上田短期大学 総合文化学科専任講師)

講演者は 31 年間の大学図書館勤務期間の中で、さまざまな業務を担当したが、中でも学習支援については在職期間一貫して主担当としてかかわった。その後、久留米大学文学部情報社会学科に移り、今度は司書課程主担当教員として司書課程の授業を担当する傍ら、情報社会学科全学年全学生に対し、文献調査教育という名称のもと、学習支援指導を行った。

本日はこれまで行ってきた 35 年間の学習支援について、その考え方、実施上のポイント等について実践してきた内容をできるだけ具体的にお伝えしたい。

(4) 休憩

14 : 20～14 : 40

(5) 講演②

14 : 40～15 : 40

演 題 : 生成 AI 時代の大学図書館 ～学習・研究支援はどう変わるのか～

講演者 : 高橋 菜奈子 (新潟大学 学術情報部長)

生成 AI の急速な普及により、学生・教員・研究者の学習行動・研究行動は大きく変化しつつある。大学においては、レポート作成や情報収集、論文探索、研究計画立案などに利用され始め、大学図書館にも利用者支援のあり方の再検討が求められている。本講演では、近年の利用実態調査をもとに生成 AI 利用の現状を概観するとともに、生成 AI 技術の進展、図書館業務への活用事例を紹介する。そのうえで、図書館業務の四象限モデルを手がかりとして、レファレンスサービス、学習支援、情報リテラシー教育等への影響を考察し、生成 AI を活用する利用者を、大学図書館はいかに支援していくべきかを考える。

(6) 海外派遣研修報告

15 : 40～16 : 10

内 容 : イリノイ大学図書館モーテンソンセンター・プログラム参加報告

報告者 : 島田 貴司 (立正大学 学術情報部)

(7) 研究助成成果報告

16 : 10～16 : 40

内 容 : 『源氏物語』鎌倉期写本の書誌的調査及び解題目録

報告者 : 高橋 諒 (天理大学附属天理図書館)

(8) 閉会挨拶

16 : 40～16 : 50

当番校挨拶 : 岩本 晃代 (崇城大学図書館 館長)

以上